

5領域の支援について

(ア) 健康・生活

- (a)健康状態の把握
- (b)健康の増進
- (c)リハビリテーションの実施
- (d)基本的な生活スキルの獲得
- (e)構造化等により生活環境を整える

(イ) 運動・感覚

- (a)姿勢と運動・動作の基本的技能の向上
- (b)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
- (c)身体の移動能力の向上
- (d)保有する感覚の活用
- (e)感覚の補助及び代行手段の活用

(ウ) 認知・行動

- (a)視覚、聴覚、触覚等の感覚や認知の活用
- (b)知覚から行動への認知過程の発達
- (c)認知や行動の手がかりとなる概念の形成
- (d)数量、大小、色等の習慣
- (e)認知の偏りへの対応
- (f)行動障害への予防及び対応

(エ) 言語・コミュニケーション

- (a)言語の形成と活用
- (b)受容言語と表出言語の支援
- (c)人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得
- (d)指差し、身振り、サイン等の活用
- (e)読み書き能力の向上の為の支援
- (f)コミュニケーション機器の活用
- (g)手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用

(オ) 人間関係・社会性

- (a)アタッチメント（愛着行動）の形成
- (b)模倣行動の支援
- (c)感覚運動遊びから協同遊びへの支援
- (d)一人遊びから協同遊びへの支援
- (e)自己の理解とコントロールの為の支援